

第415号 2016年12月16日
弘前大学総務部総務広報課

学術講演会・研究発表会・公開講座

2016年度東奥義塾高校所蔵
旧弘前藩藩校稽古館資料調査報告会のお知らせ

弘前藩の藩校である「稽古館」が所蔵していた古典籍は、現在、主に東奥義塾高等学校図書館に引き継がれています。また弘前藩藩主の所持本「奥文庫」の一部や江戸上屋敷にあった藩校「弘道館」の蔵書も含まれています。これらの本は、近世の津軽地域における文化の有り様や、知的営為を伝える貴重な資料です。

この調査報告会は、2014年度から開始した調査に合わせて毎年行っているもので、今年で3回目になります。今年、藩校の蔵書研究にご専門である福井大学国際センター准教授の膽吹覚先生を講師にお招きし、美濃国大垣藩校の蔵書をテーマに、「藩校の蔵書」をどのように研究するかという視点からお話しいたします。また弘前大学人文社会科学部教員の共同研究による調査成果を、各専門分野の立場より報告させていただきます。

1. 日 時： 平成28年12月18日（日） 13：00 ～16：30
（開場12：30）
2. 場 所： 弘前大学人文社会科学部棟 4階多目的ホール
（会場定員 100名）
3. 主 催： 弘前大学人文社会科学部
弘前大学人文社会科学部 地域未来創生センター
4. 共 催： 株式会社北原研究所
5. 後 援： 株式会社 東奥日報社
株式会社 陸奥新報社
東奥義塾高等学校
6. 対 象： 100名 （一般市民）
7. 参加料： 無料
8. 申込み： 事前申し込み不要・当日参加可能
（会場の定員になり次第、締め切らせていただきます。）
9. プログラム
13：00～13：10 開会の辞

2016年
12月18日 日
13:00~16:30(予定) 開場 12:30
弘前大学 人文社会科学部
4階 多目的ホール

来聴歓迎 事前申込不要・入場無料

弘前藩の藩校「稽古館」が所蔵していた古典籍資料は、現在、東奥義塾高等学校の図書館に引き継がれ、保存・管理されています。これらは、近世の津軽地域における文化の様相や、人々の知的営為を解き明かすための貴重な資料です。
藩校資料調査は3年目となりました。今年度の調査報告会では、藩校の蔵書研究にご専門の胆吹覚先生を講師にお招きし、美濃国大垣藩校の蔵書についてご講演いただきます。また、今年度の調査研究の成果を、調査に関わる教員が各専門分野の立場から報告いたします。
津軽の歴史・文化に関心をお持ちの方はどなたでも自由にご参加下さい。多くの皆様のご来場をお待ちしております。

■プログラム

13:00 開会 開会の辞 弘前大学人文社会科学部 学部長 今井 正浩

第一部

13:10 基調講演
美濃国大垣藩校の蔵書
—岐阜県歴史資料館「日蓮引道会館」を会場から—
【講師】 福井大学 国際センター 准教授 胆吹 覚 先生

第二部・第三部

14:15 研究報告
今年度の調査の成果を、各専門分野の立場から報告します。

16:20 コメント 東奥義塾高等学校 教員 本村 雅博

16:30 閉会 開会の辞 弘前大学人文社会科学部 学部長 今井 正浩

■主催 弘前大学人文社会科学部
弘前大学人文社会科学部地域未来創生センター
■協賛 東奥義塾高等学校 (株)北原研究所
■後援 東奥日報社 株式会社陸奥新報社
平成28年度津軽地区ふるさと推進事業補助金(津軽文化・歴史・観光)補助金
【お問い合わせ】弘前大学人文社会科学部地域未来創生センター(庶務課)
TEL 0192-850000 弘前大学庶務課 電話 0192-850170(内線) 受付時間 9:00~17:00

- 13：10～14：20 第一部【基調講演】
講演 福井大学 国際センター 准教授 膽吹 覚（いぶき さとる）先生
- 14：20～16：30 第二部【研究発表】9名
今年度の調査の成果を各専門分野の立場から報告します。
- 16：30 閉会の辞

【問い合わせ先】

弘前大学人文社会科学部地域未来創生センター（古川・渡辺）
住所：青森県弘前市文京町1 電話：0172-39-3198
E-mail：irrc@hirosaki-u.ac.jp 平日10：15～17：00

海外渡航における安全対策のための講演会のお知らせ

近年多発する海外における自爆テロ等による治安情勢の悪化や地震、台風などの大規模災害等頻発に伴い、本学では、「学生の海外渡航に伴う危機管理対応マニュアル」を作成し、緊急時連絡体制の徹底や海外渡航前のオリエンテーションを実施し注意喚起を行っているところですが、この度外務省より講師をお招きし、海外渡航における危機管理についての講演会を開催することになりました。

海外渡航の計画がある学生及び教職員の皆さまはもちろんどなたでもご参加いただけますので興味のある方はぜひお越し下さい。なお、事前の申込は不要です。

日時：平成28年12月22日（木）10：30～12：00

場所：弘前大学文京町キャンパス総合教育棟401講義室

対象：本学学生，教職員

講師：外務省領事局海外邦人安全課長 石瀬 素行 氏
外務省領事局海外邦人安全課事務官 大森 聡一郎 氏

演題：海外渡航する学生及び教職員のための安全対策

《お問い合わせ》

弘前大学国際連携本部 工藤
TEL：0172-39-3114
E-mail：jm3114@hirosaki-u.ac.jp

平成28年度文部科学省科学技術人材育成費補助事業
ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（牽引型）
女性研究者のための研究リーダー力向上支援セミナー
「効果的な研究マネジメントのために（仮）」のお知らせ

本年度から、弘前大学は岩手大学を代表機関とする文部科学省科学技術人材育成費補助事業ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（牽引型）「ダイバーシティ実現で北東北の未来を先導」に参画しています。

この事業の一環として、女性研究者の研究リーダー力の向上を支援する目的から標記セミナーを

海外渡航における
安全対策のための講演会

開催日時：平成28年12月22日（木）10:30～12:00

開催場所：弘前大学文京町キャンパス総合教育棟401講義室

参加対象：学生、教職員

講師：外務省領事局海外邦人安全課長 石瀬 素行 氏
外務省領事局海外邦人安全課事務官 大森 聡一郎 氏

演題：海外渡航する学生及び教職員のための安全対策



問い合わせ先 弘前大学国際連携本部 工藤
TEL: 0172-39-3114 E-mail: jm3114@hirosaki-u.ac.jp

開催します。研究プロジェクトやプログラムをマネジメントする上で求められるスキルやノウハウについて、講師からご講義をいただきます。お気軽にご参加ください。

- ◇日 時：平成29年1月25日（水）10:30～12:00
- ◇会 場：弘前大学創立50周年記念会館 会議室2
- ◇講 師：富田 欣和 先生（慶応義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科講師）
- ◇対 象：「北東北ダイバーシティ研究環境実現推進会議」構成機関の職員や学生・大学院生
教育研究機関や企業等の女性研究者・技術者 ほか
※参加者の性別や分野は問いません。
- ◇定 員：50名程度
- ◇参加費：無料
- ◇申 込：平成28年1月18日（水）までに、件名を「1/25セミナー参加希望」とし、①名前、②所属、③役職（学年の場合は学年）、④連絡先（メールアドレスと電話番号）を添えてメールまたはファックスで事前に申し込んでください。定員に余裕がある場合は、当日参加も歓迎します。
なお、申込時にいただいた情報は、本事業以外に使用しません。
- ◇主 催：弘前大学、北東北ダイバーシティ研究環境実現推進会議
- ◇申込先：弘前大学男女共同参画推進室
メールequality@hirosaki-u.ac.jp 電話0172-39-3888

**産業省補助金事業 平成28年度産学連携サービス経営人材育成事業
「めざせ！じょっぱり起業家。青森の魅力を高める中核人材育成事業」
平成28年度成果報告会開催のお知らせ（再掲）**

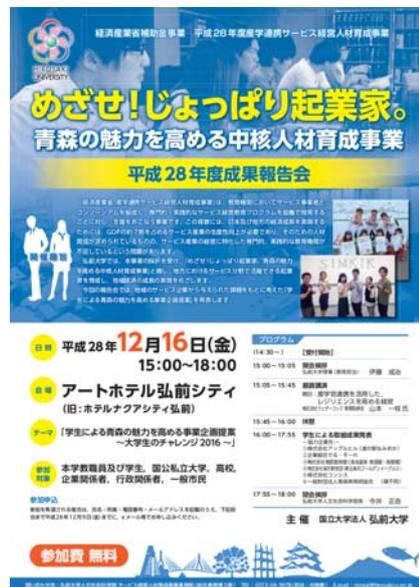
【開催趣旨】

経済産業省「産学連携サービス経営人材育成事業」は、教育機関においてサービス事業者とコンソーシアムを組成し、専門的・実践的なサービス経営教育プログラムを協働で開発することに対し、支援をおこなう事業です。この背景には、日本及び地方の経済成長を実現するためには、GDPの約7割を占めるサービス産業の生産性向上が必要であり、そのための人材育成が求められているものの、サービス産業の経営に特化した専門的、実践的な教育機関が不足しているという問題があります。

本学では、本事業の採択を受け、「めざせ！じょっぱり起業家。青森の魅力を高める中核人材育成事業」と題し、地方におけるサービス分野で活躍できる起業家を育成し、地域経済の成長の実現をめざします。

今回の報告会では、地域のサービス企業から与えられた課題をもとに考えた「学生による青森の魅力を高める事業企画提案」を発表します。

1. 日 時：平成28年12月16日（金）15:00～18:00
2. 会 場：アートホテル弘前シティ（旧：ホテルナクアシティ弘前）
3. テーマ：「学生による青森の魅力を高める事業企画提案～大学生のチャレンジ2016～」
4. プログラム：
 - (14:30～) 【受付開始】
 - 15:00～15:05 開会挨拶 弘前大学理事（教育担当） 伊藤成治
 - 15:05～15:45 基調講演
 - 15:45～16:00 休憩
 - 16:00～17:55 学生による取組成果発表
一協力企業先一



- ①株式会社アップルヒル（道の駅なみおか）
- ②企業組合でる・そーれ
- ③株式会社南部屋旅館（浅虫温泉 南部屋・海扇閣）
- ④株式会社楽天野球団（東北楽天ゴールデンイーグルス）
- ⑤株式会社コンシス
- ⑥一般財団法人青森県発明協会（順不同）

17:55～18:00 閉会挨拶 弘前大学人文社会科学部長 今井正浩

5. 参加対象：本学教職員及び学生，国公立大学，高校，企業関係者，行政関係者，一般市民

6. 参加費：無料

7. 主催：国立大学法人弘前大学

8. 参加申込：参加を希望される場合は，氏名・所属・電話番号・メールアドレスを記載のうえ，下記担当まで平成28年12月16日（金）までに，eメール等でお申し込みください。

【問い合わせ先】

弘前大学人文社会科学部 サービス経営人材育成事業事務局（総合教育棟2階）

TEL：0172-39-3978（担当：中屋敷）E-mail：sjinzai@hirosaki-u.ac.jp

学 内 掲 示 板

国立大学協会情報誌「国立大学」について

本学が会員となっている「一般社団法人 国立大学協会」では，各国立大学の現状や優れた取り組みなどを分かりやすくまとめた国立大学協会情報誌「国立大学」を作成しています。

「国立大学第39号」では，授業や課外活動に真剣に取り組む学生，グループの活動の紹介する「今，学生は！」のコーナーにおいて，本学のサークル「H・O・T Managers」が紹介されています。ぜひご覧ください。

H・O・T Managers掲載「国立大学第39号」

<http://www.janu.jp/report/koho/39gou.html>

最新号「国立大学第42号」

<http://www.janu.jp/report/koho/42gou.html>

下記URLより最新号を含め，今まで発行されたバックナンバーをご覧ください。

<http://www.janu.jp/report/>

その他，第36号・第31号・第28号・第25号・第23号・第22号・第18号において，本学記事が掲載されていますのでご覧ください。

編集担当から：講演会，研究発表会，部局行事等の掲載原稿を発行予定日（毎月1日と16日の2回）の7日程度前までに，下記担当にご提供ください。お待ちしております。

◎担当：総務部総務広報課 広報グループ

E-mail: jm3012@hirosaki-u.ac.jp FAX:37-6594 内線:3029